

2011 年度 第 40 回 全日本 470 級ヨット選手権大会 兼 第 25 回 全日本女子 470 級ヨット選手権大会

主 催 : 日本 470 協会
公 認 : 財団法人 日本セーリング連盟 (H 23 43)
後 援 : 愛知県ヨット連盟、中部学生ヨット連盟、中部実業団ヨット連盟
協 力 : 海陽ヨットハーバー
協 賛 : ウィンダー in ゼリー オクムラボート販売(株) (株)ノースセール・ジャパン
ヤマハ発動機(株) (予定) 50 音順
日 程 : 2011 年 11 月 18 日 (金) 11 月 23 日 (水)
開催場所 : 愛知県蒲郡市海陽町 海陽ヨットハーバー

レース公示 (Notice of Race)

1. 規則

- 1.1 本レガッタには『セーリング競技規則(以下、RRS という)』に定義された規則を適用する。
- 1.2 RRS 付則 P を、セール番号をエントリー番号に置き換えて適用する。

2. 広告

艇は、主催団体より選択され提供された広告を表示するよう要求されることがある。

3. 資格及び参加

- 3.1 本レガッタは日本 470 協会、各国 470 協会に登録されている艇が参加できる。
- 3.2 参加しようとする選手は下記の全てを満たしていること。
 - a) 2011 年度 (財) 日本セーリング連盟会員である
 - b) 2011 年度 日本 470 協会会員である
 - c) 日本 470 協会会長又は地方水域 470 協会会長の推薦を受けている
- 3.3 参加しようとする外国籍選手は下記の全てを満たしていること。
 - a) 2011 年度 所属国 MNA 会員である
 - b) 2011 年度 所属国 470 協会会員である
 - c) 日本 470 協会会長の推薦を受けている
 - d) 日本国内で有効な賠償・傷害保険に加入している
- 3.4 参加資格のある選手は、10 月 23 日 (日)までに日本 470 協会の HP にアクセスし、申込み欄に必要事項を記入しエントリー登録を行うとともに、10 月 27 日までに指定口座に参加料の振り込みを完了する事により参加することができる。

日本 470 協会 WEB URL : <http://www.470jpn.org/>

4. 参加料

必要な参加料は下記のとおりとする。

エントリー料 1 艇 30,000 円 (エントリー番号料 1 艇 1,000 円を含む)
但し前年度優勝チームが同一メンバーでエントリーする場合は免除する。

参加料には海陽ヨットハーバーで必要となる「艇置き料」、「水道代」は含まれていない。
「艇置き料」、「水道代」は各自で海陽ヨットハーバーに支払うこと。

振り込み先 三菱東京UFJ銀行 銀座通支店
普通口座 0041494 カトウ マサコ

振込名は、Sail No.と振込者名の順で記入すること。例:4700 ヨシナタケ
複数艇分一括振込の際は、申込時に備考欄へ団体名を記入し、振込代表チーム Sail No.と団体名でお振込み下さい。
例:4700〇〇ダイガク

5. 日程

5.1 レース日程

11月18日(金)	13:00 受付・登録 (16:00まで) 13:30 計測 (17:00まで)
11月19日(土)	09:00 受付・登録 (14:00まで) 09:30 計測 (15:00まで) 15:00 競技運営説明会 16:00 開会式
11月20日(日)	09:45 予選第1レース スタート予告信号予定時刻
11月21日(月)	09:45 予選その日の最初レース スタート予告信号予定時刻
11月22日(火)	09:45 決勝第1レース スタート予告信号予定時刻
11月23日(水)	09:45 決勝その日の最初レース スタート予告信号予定時刻 16:00 閉会式

5.2 本レガッタは、予選レース・決勝レースとも各々7レースを予定している。

1日に実施するレース数は最大5レースとするが、各日の実施レース数はレース委員会の裁量によるものとする。

5.3 各日とも、その日の最初のレースが終了後、引き続き次のレースを実施する。

11月23日は、13:30を越えての予告信号は発せられない。

6. レース方式

6.1 全日本女子470級ヨット選手権大会は全日本470級ヨット選手権大会に含まれた大会である。全日本女子470級ヨット選手権大会と全日本470級ヨット選手権大会は同時にスタート、男女分けずに総合得点を計算し、女子選手の中で総合得点の少ない順位で全日本女子470級ヨット選手権大会の順位付けをおこなう。

6.2 各レースは以下のとおり実施する。

予選レース：風上・風下・トライアングルコースを用いて、全艇同時スタートさせる。

決勝レース：トラペゾイドコースを用いて、予選の成績順に上位半数のゴールドフリートと下位半分のシルバーフリートにグループ分けしてスタートさせる。

ゴールドフリートはシルバーフリートと同数、又はシルバーフリート+1艇とする。

6.3 各レースの成立数は以下のとおりとする。

予選レース：3レース

決勝レース：1レース

6.4 大会が成立するには3レースが完了していなければならない。

a) 11月21日終了時点で予選レースが成立していない場合、11月22日の決勝レース日を予選レース日に引き当てる。

b) 11月22日終了時点で予選レースが成立していない場合、11月23日の決勝レース日を予選レース日に引き当てる。

c) 予選レースが終了後、同一日に決勝レースを行うことはない。

d) 決勝レースが1レースも完了しなかった場合、予選レースの成績で順位付けをおこなう。

e) 決勝レースが成立した場合、ゴールドフリートの中で総合得点の少ない順位で順位付けをおこなった後、シルバーフリートの中で総合得点の少ない順位で順位付けをおこなう。

7. 計測

7.1 艇はMC/MFを持参し、計測時に提示しなければならない。

7.2 セールは基本計測が完了していなければならない。

予選レース・決勝レースを1つのレガッタと考え、セール計測は1セットのみ実施する。

7.3 計測の手順等は、受付時に指示する。

7.4 艇または装備は、規則に従っていることを確認するために、いつでも検査されることがある。

8. 帆走指示書

8.1 帆走指示書は **11月7日まで** に日本 470 協会及び愛知県ヨット連盟の HP にアップされる。
又、大会受付時に交付される。

8.2 帆走指示書に対する質問は、11月13日まで e-mail にて受け付ける。

E-mail : matsu297@yahoo.co.jp

8.3 帆走指示書に対する質問への回答は、大会受付時に大会公式掲示板に掲示する。
上記 8.2 以外の方法での質問は受け付けない。

9. レースエリア

添付図 A に示す。

10. コース

予選レース : 風上-風下・トライアングルコース

決勝レース : トラペゾイド・コース

詳細コース図は帆走指示書に記載する。

11. 得点

11.1 RRS 付則 A の低得点方式を使用する。

11.2 艇のシリーズの得点は以下のとおりとする。

- a) 予選レースと決勝レースの得点の合計とする。
- b) 予選レースの成立が4レース以下の場合、予選レースの得点は全レースの得点の合計とする。
- c) 予選レースの成立が5レース以上の場合、予選レースの得点は最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。
- d) 決勝レースの成立が2レース以下の場合、決勝レースの得点は全レースの得点の合計とする。
- e) 決勝レースの成立が3レース以上の場合、決勝レースの得点は最も悪い得点を除外したレースの得点の合計とする。

12. 支援艇

12.1 支援艇を出艇させる場合、受付時に登録しなければならない。

12.2 支援艇は、レース委員会が定める識別旗を掲揚しなければならない。

12.3 支援艇は海陽ヨットハーバー常置艇を除き、毎日上架できる仕様でなければならない。

12.4 支援艇は帆走指示書で指示する項目に従わなければならない。

13. 賞

13.1 全日本 470 級ヨット選手権大会の賞は次のように与える。

優勝	優勝杯 (持ち回り杯). 賞状及び賞品
2位-6位	賞状及び賞品
7位-8位	賞状

13.2 全日本女子 470 級ヨット選手権大会の賞は次のように与える。

優勝	優勝杯 (持ち回り杯). 賞状. 賞品及び副賞
2位-3位	賞状. 賞品及び副賞

14. 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は無線送信、すべての艇が利用できない無線通信の受信をしてはならない。またこの制限は、携帯電話にも適用する。

15. 免責

このレガッタの競技者は自分自身の責任で参加する。規則 4[レースすることの決定]を参照。主催団体及び運営のボランティアスタッフは、レガッタの前後、期間中に生じた物理的な損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負わない。

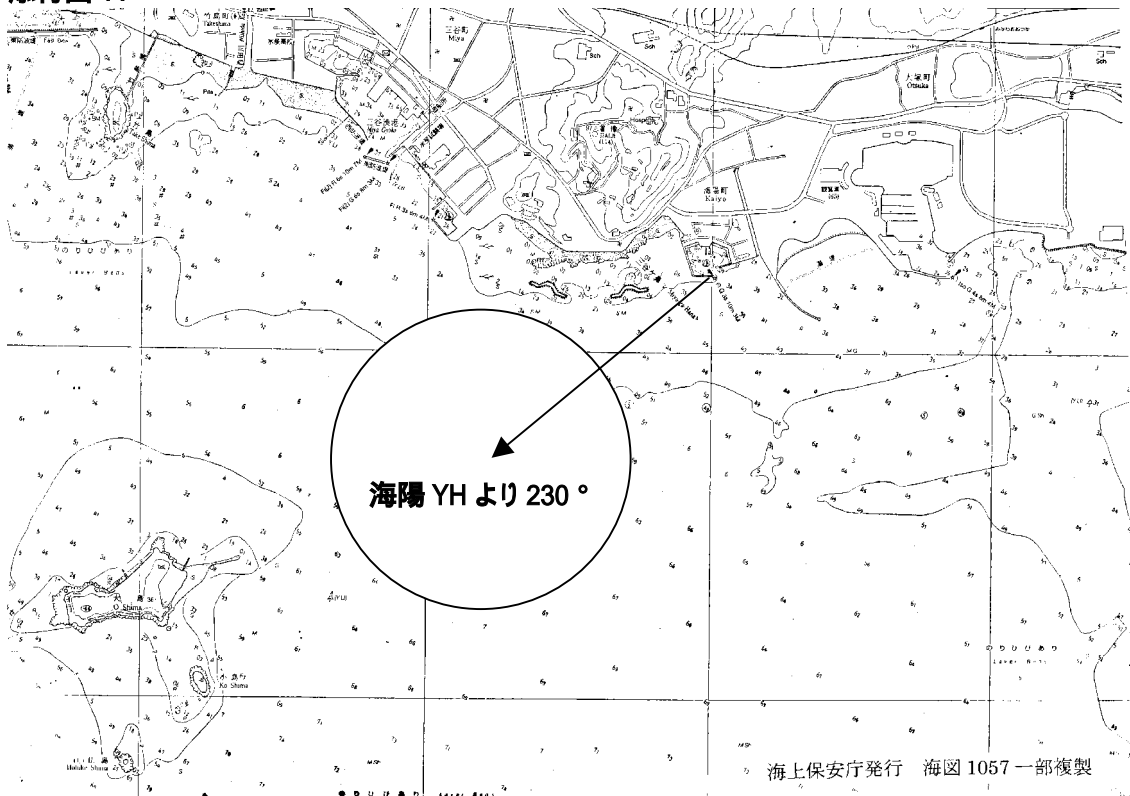
16. 保険

それぞれの参加艇は、自己の責任と負担において、自己及び第三者のあらゆる損害をカバーすることができる保険に加入しなければならない。

17. 肖像権

選手の氏名を含む成績表が、日本 470 協会の HP、愛知県ヨット連盟の HP に掲載される。大会期間中の写真、映像等が日本 470 協会の HP、愛知県ヨット連盟の HP に掲載される場合がある。

添付図 A



以下はレース公示に含まない、一般の連絡事項である。

本大会は、ドーピング検査対象大会とする。

問い合わせは各水域の担当者をお願いいたします。

昼食の斡旋は行わないので、各チームで準備下さい。

海陽ヨットハーバーの営業時間は 08:00-17:00 です。

営業時間外の艇、支援艇の搬入と搬出は原則的にできません。

海陽ヨットハーバーで発生する費用は、海陽ヨットハーバーHP で確認ください。

宿舍の斡旋は行わないので、各チームで手配下さい。